

## 第15回転倒予防指導者養成講座

日時●6月9日(土)・10日(日)

会場●東京大学教育学部附属中等教育学校  
(東京都中野区)

プログラム●〈6月9日〉講義1「転倒予防のめざすもの」/2「高齢者の転倒・骨折の基礎知識と多職種連携」/3「看護・介護職のための運動機能評価と多職種連携」/実技1「転倒予防を意識した運動プログラムを考える」/交流会、〈6月10日〉実技2「転倒予防を意識した運動プログラムを考える(続き)」/講義4「高齢者における薬剤と転倒リスク」/5「認知症のある高齢者への関わり方に配慮した転倒予防」

定員●60名

参加費●会員2万8000円、非会員3万円(テキスト代含む)

※交通・宿泊は各自手配、運動着・上履き持参

申し込み●FAXまたはE-mailにて、氏名(フリガナ)、会員・非会員の別、所属先、職種、振込用紙送付先住所(所属先か自宅かを明記)、TEL/FAX/メールアドレスを下記まで問い合わせ●事務局

〒104-0045 東京都中央区築地1-9-4 ちとせビル3F

TEL 03-3544-6112

FAX 03-3544-6112

E-mail tentou@ellesnet.co.jp

URL <http://www.tentouyobou.jp/>

## 第14回

## 日本母性看護学会学術集会

日時●6月16日(土)

会場●神戸大学百年記念館(神戸市) 他

テーマ●母性看護学のエビデンスを蓄積する——臨床から研究へ、そして研究から臨床へ

プログラム●特別講演「臨床と社会を変えることのできる研究——基礎研究から政策に影響する研究まで」真田広美(東京大学大学院医学系研究科)/理事長講演「エビデンスにもとづく看護実践をめざして」森恵美(千葉大学大学院看護学研究科)/会長講演「母性看護学のエビデンスを蓄積する」齋藤いずみ(神戸大学大学院保健学研究科)/シンポジウム「臨床看護の成果を可視化する——母性看護専門看護師の活動を通して考える」佐藤陽子(昭和大学病院/母性看護専門看護

師)・白井紀子(北海道社会保険病院/母性看護専門看護師)井上裕美子(愛仁会千船病院看護部長)/一般演題(口演・示説)/交流集会

参加費●会員7000円、非会員8000円

※大学院生を除く学生2000円、昼食800円(別途予約制)

問い合わせ●

E-mail fhs-jsmn2012@research.kobe-u.ac.jp

URL <http://jsmn2012.jp/index.html>

## がん医療マネジメント研究会

## 第10回シンポジウム

日時●6月16日(土)

会場●品川インターシティホテル(東京都港区)

テーマ●がん医療の潮流——これまでの10年と今後の展望

プログラム●特別講演「次期がん対策基本推進計画について」厚生労働省健康局がん対策・健康増進課=予定/シンポジウム「がん医療の潮流——これまでの10年と今後の展望」小西敏郎(NTT東日本関東病院副院長/外科部長)・斎藤寛子(愛知医科大学病院薬剤部副部長)・小松浩子(慶応義塾大学看護医療学部教授/慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授)・福地智巴(静岡県立がんセンターよろず相談)・桑原節子(国立がん研究センター中央病院栄養管理室長)/パネルディスカッション

参加費●3000円(当日受付のみ)

申し込み●必要事項(氏名、勤務先名/所属、職種、聴講券送付先住所)をFAX、またはホームページ経由で

問い合わせ●事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2

日専連朝日生命ビル6F (株)シナジー内

TEL 03-5209-1851

FAX 0120-773-685

E-mail cdm@syg.co.jp

URL <http://www.medi-net.or.jp/cdm/>

## 病院管理研究協会研修

## 病院管理 中間管理者研修

日時●6月16日(土)・17日(日)

会場●ホギメディカル本社ホール(東京都港区)

プログラム●「病院における投資と経営の関係」松岡博(国家公務員共済横浜南北病院事務部長)/「活気ある職場作りの秘訣」小路

美喜子(東京慈恵会医科大学看護管理理事)/「人的資源活用の基本的理解」田中利樹(聖路加国際病院人事課チーフ)/「コーチングを用いた育成コミュニケーション術」米本倉基(岡崎女子短期大学教授)/「これからの病院経営(仮)」川添昇(近森病院常務理事・管理部長)

定員●先着96名

申込締切●6月6日(水)

参加費●会員2万円、非会員2万8000円

申し込み●専用申込書のFAXにて。

問い合わせ●病院管理研究協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 公衛ビル

TEL 03-3352-2575

FAX 03-3352-2575

URL <http://www5.ocn.ne.jp/~byokan21/>

## 日本コーチ協会第14回年次大会

日時●6月23日(土)

会場●日本橋三井ホール(中央区日本橋)

テーマ●医療におけるコーチングの展望～日米の視点から

プログラム●基調講演「米国の最先端メディカルコーチング活用事例」エリザベス・フレイツ(ハーバード大学准教授)/セッション1「コーチングが医療安全に果たす役割」出江紳一(東北大学大学院医工学研究科リハビリテーション医工学教授)/セッション2「遅発型食物アレルギー陽性者に対するコーチング」澤登雅一(三番町ぎげんクリニック院長)/セッション3「医療分野におけるコーチングの研究設計について」安藤潔(東海大学医学部血液・腫瘍内科教室教授)

定員●300名

参加費●会員1万円、一般1万8000円

申し込み●ホームページより

問い合わせ●事務局(市川/大谷)

TEL 03-3237-8994

FAX 03-5275-8997

E-mail info@coach.or.jp

URL <http://www.coach.or.jp/2012/>

## 日本訪問看護振興財団

## 2012年度セミナー

1. 2012年度制度・報酬改定セミナー

日時・会場●

〈広島〉6月16日(土)・広島県地域保健医療推進機構(広島市)

〈大宮〉9月8日(土)・大宮ソニックシティ

(埼玉県さいたま市)

プログラム●訪問看護関連の最新情報／介護保険の新制度(複合型サービスや巡回型訪問サービス)と訪問看護／介護職員の疲の吸引等の実施に伴う連携／介護報酬の改定内容と活用の仕方／診療報酬(訪問看護)改定の内容と活用など

講師●佐藤美穂子(財団常務理事)・内野今日子(財団看護専門相談員)

## 2. 安全な在宅療養管理セミナー

——訪問看護師はプレイングマネジャー

日時・会場●

〈広島〉6月17日(日)・広島県地域保健医療推進機構(広島市)

〈東京〉6月23日(土)・JNA ホール(東京都渋谷区)

研修内容●介護職員等の喀痰吸引等に関する制度改正と仕組み／喀痰吸引の知識技術の確認と指導・連携のポイント／経管栄養法の知識技術の確認と指導・連携のポイント／訪問看護ステーションと介護事業所、医師やケアマネジャー等との連携の仕方など

講師●佐藤美穂子、安藤真知子(在宅ケアセンターひなたぼっこ代表取締役／東京のみ)、財団認定看護師(広島のみ)

## 3. 訪問看護経営・運営管理セミナー

日時●7月21日(土)

会場●チサンホテル新大阪(大阪市)

プログラム●訪問看護ステーションの経営とは／経営安定に導くためのマーケティング／訪問看護ステーションの黒字化の方策／地域包括ケア(社会が求める訪問看護への期待)における訪問看護の役割／訪問看護ステーションの運営・管理の実例

講師●梅本哲(医療産業研究所代表取締役)・平原優美(あすか山訪問看護ステーション統括所長)

## 4. スタッフ教育セミナー——OJTシートの活用

日時●7月22日(日)

会場●チサンホテル新大阪(大阪市)

プログラム●新たな現任教育——概論 経験からの学びについて／継続教育・現任教育とは／現任教育の実例／訪問看護OJTシートの活用方法(講義・演習)／発表など

講師●上野まり・本田彰子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科教授)・矢尾知恵子(河北総合病院河北訪問看護・リハビリテーション阿佐谷所長)

【以下共通】

問い合わせ●日本訪問看護振興財団

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル5F

TEL 03-5778-7005

FAX 03-5778-7009

URL <http://www.jvnf.or.jp/>

## 設立25周年記念

### 第131回ホスピスケア研究会

日時●6月30日(土)・7月1日(日)

会場●国立看護大学校講堂(東京都清瀬市)

テーマ●看取りの現場にホスピスケアの理念を

プログラム●

6月30日

「ホスピスケアの本質とは(逐次通訳)」Nigel Dodds(イギリス・聖クリストファーホスピス地域看護マネージャー)／震災復興プロジェクト「地ばんのお話」工藤良治(青海社)／「ホスピスケア研究会25年の歩み」季羽倭文子(ホスピスケア研究会)／「終末期がん患者の輸液について考える」飯野京子(国立看護大学校)・林美子(愛知県がんセンター愛知病院)

7月1日

シンポジウム「がん患者の見取りの場をめぐって」Key Note Speech:Nigel Dodds／ランチョンセミナー「分子標的薬の皮膚障害のケア」市川智里(国立がん研究センター東病院)／シンポジウム「がん患者の看取りの場をめぐって」森山幹夫(国立看護大学校)・中山祐紀子(越川病院)・細矢美紀(国立がん研究センター中央病院)・Nigel Dodds／「自宅で妻を看取って」垣添忠生(日本対がん協会会長・元国立がん研究センター総長)

定員●500名

参加費●

(2日間)会員1万円、非会員1万5000円、大学院生を除く学生5000円

(1日)会員6000円、非会員8000円、大学院生を除く学生3000円

当日支払いは+1000円

申込締切●6月24日(日)※定員になり次第締切

問い合わせ●ホスピスケア研究会

TEL 03-6909-5432(平日11:00~16:00)

URL <http://hospice-care.jp>

## 日本看護協会神戸研修センター 主催セミナー

### 1. 救急における精神疾患の早期発見・早期対応(研修番号209)

日時●7月5日(木)・6日(金)

会場●日本看護協会神戸研修センター(兵庫県神戸市)

プログラム●救急領域で取り扱う精神疾患の基礎知識／救急部門と精神科の連携／身体疾患と精神障害の鑑別／精神障がい者の身体合併症および向精神薬の副作用／自傷・自死企図者および自死に遭遇した看護師へのケアほか

講師●緒田裕行(関西医科大学附属滝井病院)／上條吉人(北里大学病院)／森口勇子(浅香山病院)／柳澤八恵子(聖路加国際病院)

対象●看護職

参加費●会員1万5000円、非会員2万2500円

### 2. ナースのためのホスピス緩和ケア研修／第1部(研修番号217)

日時●8月22日(水)~9月12日(水)のうち16日間

※第2部は実習(11月以降15日間)

会場●日本看護協会神戸研修センター(兵庫県神戸市)

応募要件●①ホスピス緩和ケア病棟、一般病棟、病院・診療所の外来、在宅、病院以外の高齢者福祉施設等で死にゆく過程を生きる人とその家族への看護に携わっている者、②実務経験3年以上の者、③上司の推薦がある者

参加費●一律6万8000円

【以下共通】

申し込み●ホームページより

問い合わせ●日本看護協会神戸研修センター

TEL 078-230-3250(継続教育係)

URL <http://www.nurse.or.jp/nursing/education/training/index.html>

## 第13回

### 日本医療情報学会看護学術大会

日時●8月4日(土)・5日(日)

会場●タワール船堀(東京都江戸川区)

テーマ●多職種協働を支える

プログラム●大会長講演「多職種協働を支えるIT」瀬戸僚馬(東京医療保健大学医療保健

学部医療情報学科)／特別講演「多職種協働による今後の医療福祉(仮)」高橋泰(国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所)／シンポジウム1「システム導入・更新は業務プロセス改善のチャンス! (仮)」オーガナイザ: 鎌田智恵子(東京医科大学病院看護部), 共催: 医療情報ケアプロセス研究会/シンポジウム2「多職種協働時代における医療情報担当者の役割(仮)」オーガナイザ: 成清哲也(東京医科大学病院医療情報室), 共催: 関東医療情報技師会/ワークショップ1「日本の医療者が総力をあげて取り組むべき糖尿病の悪化防止にむけた情報共有と活用: MAP &パスが開く新たな世界」オーガナイザ: 平井愛山(千葉県立東金病院), 共催: NPO 法人疾病管理・地域連携支援センター/ワークショップ2「今, 看護現場に潜在する危機を考える: 看護情報システム/病棟看護現場に潜在するリスク」オーガナイザ: 保坂良資(湘南工科大学), 共催: 日本生体医工学会ユビキタス情報環境と医療システム研究会/ワークショップ3「患者を起点とした情報の利活用とそのあり方」オーガナイザ: 中元雅江(岡崎市民病院), 共催: 病棟情報システム研究会/ランチョンセミナー/一般演題/学生ワークショップ  
参加費●  
(~6月30日)日本医療情報学会会員 8000円, 非会員 9000円  
(当日)日本医療情報学会会員 9000円, 非会員 1万円  
問い合わせ●第13回日本医療情報学会看護学術大会事務局  
E-mail ni2012@mail.jami-ni.jp  
URL <http://www.jami-ni.jp/2012/>

## 地域医療安全推進センター主催セミナー

### 1. 看護教員医療安全研修

日時●8月4日(土)・5日(日)

受講料●3万円

申込締切●7月20日(金)

定員●48名

### 2. 医療安全管理者エキスパート研修

日時●8月23日(木)・24日(金)

受講料●3万円

申込締切●8月8日(水)

定員●48名

### 3. 医療安全トピックス研修Ⅰ——

“Disclosure”における戦略

日時●9月8日(土)

受講料●1万3000円

申込締切●8月24日(金)

定員●80名

【以下共通】

会場●都道府県会館(東京都千代田区)

申し込み・問い合わせ●ウェブサイト参照

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15F 地域医療振興協会 地域医療安全推進センター

TEL 03-5212-9152

E-mail [iryou-anzen@jadecom.or.jp](mailto:iryou-anzen@jadecom.or.jp)

URL <http://www.jadecom.or.jp/info/detail.html?pageid=253>

## 第16回

## 日本看護管理学会年次大会

日時●8月23日(木)・24日(金)

会場●札幌コンベンションセンター(札幌市白石区)

テーマ●未来の医療を牽引する看護管理

参加費●

(~6月30日12:00まで)会員1万円, 非会員1万1000円, 学生2000円

(7月1日~)会員1万2000円, 非会員1万3000円, 学生2000円

申し込み●ホームページより

問い合わせ●事務局

〒060-0011 札幌市中央区北11条西13丁目 札幌市立大学看護学部

E-mail [janap16@scu.ac.jp](mailto:janap16@scu.ac.jp)

URL <http://janap16.umin.jp/>

## 日本看護教育学学会

## 第22回学術集会

日時●8月26日(日)

会場●千葉大学けやき会館(千葉市)

メインテーマ●看護職者のキャリア発達とその支援

プログラム●会長講演「中堅看護師からのキャリア発達とその支援」亀岡智美(国立看護大学校)／演題発表および研究批評／シンポジウム「看護職者としての基盤づくりとその発展を支える教育」山下暢子(群馬県立県民健康科学大学)・岩波浩美(同大)・塚本友栄(自治医科大学)・宮首由美子(自衛隊中央病院)／懇親会

参加費●学術集会7000円, 懇親会5000円

問い合わせ●学会事務局

〒260-8672 千葉市中央区玄鼻1-8-1 千葉大学看護学部看護教育学教育研究分野気付

E-mail [jasne-office@umin.ac.jp](mailto:jasne-office@umin.ac.jp)

## 日本看護歴史学会

## 第26回学術集会

日時●8月26日(日)・27日(月)

会場●日本赤十字看護大学(東京都渋谷区)

テーマ●災害の教訓から改革へ——私たちは何を伝えるべきか

プログラム●会長講演「被災と未災のあいだをつなぐ感性」川嶋みどり(日本赤十字看護大学)／特別講演「人が生きて行くことへの想像力——戦災, 大震災を生きて」黒井千次(小説家)／公開シンポジウム「災害の教訓から改革へ——私たちは何を伝えるべきか」金愛子(石巻赤十字病院), 雅楽川聡(公立阿伎留医療センター), 齋藤裕基(株式会社ウェルファア あゆみ訪問看護ステーション)／ワークショップ「看護歴史研究方法を学ぶ」／一般演題／示説／懇親会

問い合わせ●事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内

E-mail [jsnh26-office@umin.ac.jp](mailto:jsnh26-office@umin.ac.jp)

URL <http://rkango26.umin.jp>

問い合わせ●事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内

E-mail [jsnh26-office@umin.ac.jp](mailto:jsnh26-office@umin.ac.jp)

URL <http://rkango26.umin.jp>

問い合わせ●事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内

E-mail [jsnh26-office@umin.ac.jp](mailto:jsnh26-office@umin.ac.jp)

URL <http://rkango26.umin.jp>

問い合わせ●事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内

E-mail [jsnh26-office@umin.ac.jp](mailto:jsnh26-office@umin.ac.jp)

URL <http://rkango26.umin.jp>

## 第17回聖路加看護学会学術大会

日時●9月22日(土)

会場●聖路加看護大学 本館(東京都中央区)

テーマ●連携の先に見えるもの——つなぐ看護を科学する

プログラム●大会長講演「超高齢社会に立ち向かう看護が持つべき技——退院支援から考える Transition Support」山田雅子(聖路加看護大学看護実践開発研究センターセンター長)／特別講演「緩和ケアをつなぐ革新的実践と研究について——大型研究プロジェクト(OPTIM) リーダーの経験から」森田達也(聖隷三方原病院緩和支援診療科部長)／ランチョンセミナー1「持ち上げない, 痛くない, こわくない看護の技」保田淳子(日本ノーリフト協会代表)・2「公開コンサルテーション——退院支援困難事例」宇都宮宏子(京都大学医学部附属病院地域医療ネットワーク事業部)／示説発表／市民公開シンポジウム「あなたはどんな医療と介護を選びますか——Transition Support(移行支援)の

あり方を考える」

参加費●

(～9/5) 会員 5000 円, 非会員 6000 円

(9/5～) 会員 6000 円, 非会員 7000 円

大学院生 3000 円, 学部生は無料

【演題募集】

申込資格●共同発表者を含め学会員であること

発表形式●ポスター発表

申込方法●「演題申込」と「抄録原稿」を同時に提出 ※詳細は HP 参照

問い合わせ●事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 3-8-5 聖路加看護大学 2 号館 5 階

E-mail slnr17@slcn.ac.jp

URL <http://slnr17.umin.jp>

## 東京女子医科大学看護学会 第 8 回学術集会

日時●10月6日(土)

会場●東京女子医科大学弥生記念講堂(東京都新宿区)

テーマ●探究しよう 看護のわざ——日々の実践から達人のわざまで

プログラム●会長講演「フィリピン先住民にみるケアの原点」下平唯子(東京女子医科大学看護学部成人看護学教授)／シンポジウム「達人から教わる看護のわざ」小山珠美(東名厚木病院 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士)・川名典子(杏林大学医学部附属病院看護部 精神看護専門看護師)・近藤まゆみ(北里大学病院看護部 がん看護専門看護師)・山元由美子(東京女子医科大学看護学部基礎看護学教授)／サテライトセミナー「看護師のスキルアップに向けた教育を考える」／ミニ教育セミナー「日々の実践力を高めよう」／口演・示説／特別講演「TE-ARTE(て・あーて)のわざ」尾崎フサ子(佐久大学看護学部教授)／特別企画「在宅で健やかに生きるためのわざ」秋山正子(白十字訪問看護ステーション統括責任者)

参加費●

(～8/31) 会員 3000 円, 非会員 4000 円, 大学院生 2000 円, 学生 1000 円

(当日) 会員 4000 円, 非会員 5000 円, 大学院生 3000 円

【演題募集】

申込資格●会員であること

申込方法●ホームページ参照

申込締切●6月29日(金)

問い合わせ●事務局

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学看護学部内

FAX 03-3341-8832

E-mail nrc-08.bk@twmu.ac.jp

URL <http://www.nrc2wmu.jp/>

## 平成 24 年度 「訪問看護 e ラーニング」

開講日●6月1日(金)

申込期間●6月1日(金)～12月31日(月)

受講可能期間●ユーザ ID・パスワード配信日から 5 か月間

受講方法●インターネットを利用した通信教育

プログラム●「新たな訪問看護研修ステップ 1」に準じた訪問看護に関する基礎的内容(訪問看護概論, 訪問看護対象論, 訪問看護展開論, 在宅ケアシステム論, 訪問看護技術論, 訪問看護管理論) ※詳細はホームページ参照  
受講料●個人申込 1 万 5000 円, 都道府県看護協会申込 1 万 3000 円

申し込み●個人はホームページより, 訪問看護師養成講習会に訪問看護 e ラーニングを活用する都道府県看護協会は各都道府県看護協会の定めによる。

問い合わせ●日本訪問看護振興財団「訪問看護 e ラーニング」ヘルプデスク

TEL 03-5860-5322

E-mail support@nl-hd.com

URL <http://www.jvnf.or.jp/>

## 海外視察研修案内

### 1. TEACCH プログラム視察研修

日時●8月3日(金)～12日(日)10日間

場所●米国／ノースカロライナ

同行解説●梅永雄二(宇都宮大学教授, 日本 LD 学会理事)

プログラム概要●自閉症の人々が地域で自分らしく自立的に安定した生活が送れるよう組み立てられた TEACCH の発症地ノースカロライナ大学での研修

### 2. イギリス高次脳機能障害視察研修

日時●8月中旬～下旬の8日間

場所●イギリス／ケンブリッジ(予定)

同行解説●種村留美(神戸大学大学院保健学研究科 リハビリテーション科学領域 運動器障害学分野教授)

プログラム概要●応用神経心理学的リハビリテーションの第一人者, グラスゴー大学教授・ジョン・エバンス監修による高次脳機能障害視察研修。英国の最新の高次脳機能障害のリハビリテーションの講義をはじめ, Wood, Alderman などの社会行動障害に対するリハビリテーションなどを学ぶ

### 3. ドイツ・ホスピス視察研修

日時●9月15日(土)～23日(日)9日間

場所●ドイツ／ミュンヘン・ケルン

同行解説●アルフォンス・デーケン(上智大学名誉教授, 東京生と死を考える会名誉会長)

プログラム概要●終末期医療の改善を考え, 緩和ケアについての学びを深める。

### 4. がん看護の専門性を学ぶ米国視察研修

日時●10月1日(月)～8日(月)8日間

場所●米国／ニューヨーク

同行解説●石垣靖子(北海道医療大学大学院教授)

プログラム概要●100年以上のがん医療の歴史をもつニューヨーク・メモリアルスローン・ケタリング・がんセンターでの研修。

【以下共通】

問い合わせ●リバティ・インターナショナル  
〒105-0004 東京都港区新橋 6-13-12 木澤ビル 4F

TEL 03-6459-0671

FAX 03-3436-5808

Email info@iiet.co.jp

URL <http://www.iiet.co.jp>

## ジャパンハート

### 国際看護長期研修(夏募集)

応募締切●6月30日(土)(必着)

出発時期●2012年10月, 2013年1月

対象●臨床経験1年以上の看護師(外国語力是不問), ジャパンハート会員

研修費●50万円

問い合わせ●ジャパンハート東京事務局 研修事業担当

〒110-0016 東京都台東区台東 1-33-6 セントオフィス秋葉原 10F

TEL 03-6240-1564

FAX 03-5818-1610

E-mail japanheart@e-mail.jp

URL <http://www.japanheart.org/>

研修生ブログ <http://blog.livedoor.jp/japanheart/>

#### 訂正とお詫び

本誌6月号および7月号(22巻6号および7号)インフォメーション欄に誤りがありました。  
下記のとおり、訂正しお詫びいたします。

〈6月号〉P514, 7月号 P596 日本看護教育学学会第22回学術集会 問い合わせ先

誤: 〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学看護学部看護教育学教育研究分野気付 / E-mail jasne-office@umin.ac.jp

正: 〒204-8575 東京都清瀬市1-2-1 国立看護大学校亀岡研究室気付 / E-mail jasne22@yahoo.co.jp

〈7月号〉P597 地域社会振興財団平成24年度研修会 第36回スタッフ育成・管理担当者研修会 会場

誤: 埼玉県さいたま市

正: 栃木県下野市